

O04-08

会場:302

時間:5月20日 15:30-15:50

日本ジオパークネットワーク加盟申請 美の郷ゆざわジオパーク構想 ～銀で築き、清水と共に歩み、地熱で未来を切り拓く～

齊藤 光喜^{1*}
SAITO, Mituyosi^{1*}

¹ 湯沢市ジオパーク推進協議会 会長

ジオパーク候補地域の名称を「美の郷ゆざわジオパーク」とし、この名称で日本ジオパークネットワークに加盟申請いたします。

これまで当地域（湯沢市）は、大地と人との関わりの中で磨かれ続けてきた「美」をテーマに地域を作ってきました。ジオパークにおいても、その構成資源（要素）である大地、歴史、文化、人（生活や産業）それぞれにおいて「美」が共通テーマとなります。

そして、湯沢市の過去から現在までをたどってみると、銀をはじめとした鉱物資源の産出によって人々の生活の基盤が築かれ、豊富な湧水を代表とする水資源とそれを生み出す扇状地などの大地を利用しながら地域産業のベースとなる農業や製造業が営み続けられています。さらに、未来に向かって注目を集めるようになってきている地熱エネルギーの利用が近年盛んとなってきています。日本有数の豊富な地熱資源は、まさしく大地から贈られた地域の未来を切り拓くものなのです。これらの過去から未来までの物語を表現するサブテーマとして「銀が築き、清水と共に歩み、地熱で未来を切り拓く」を掲げ、これからも大地をよく知り、守り、育て、恵みを利用しながら、将来にわたって持続可能な湯沢市をジオパークという形で表現していきたいと思えます。

現在、過去、未来の物語がそれぞれの大地のテーマと一緒に体感できる場所、そこが「美の郷ゆざわジオパーク」なのです。